

工事店様用

全量買取向け

ZMPMC

エコめがね

モバイルパックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間

通信ケーブル加工マニュアル

デルタ電子製 パワーコンディショナ用 Ver1.6

SV センサ設定ツール 設定内容

<PCS メーカー> デルタ電子

<PCS 型式> 「RPI-M16A/M20A、RPI M50A_120/M50J」

対象型式：

RPI-M16A

RPI-M20A

RPI M50A_120

RPI M50J

M16S

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクト（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

2. システム構成

以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

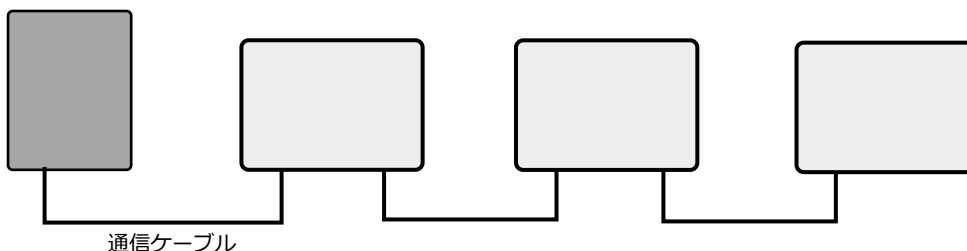
※ 型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

<注意> モバイルパックMC とデルタ電子製パワーモニターと併設でご利用いただくことはできません。

RPI-M16A 3台接続時 構成例

| モバイルパックMC | パワーコンディショナ 1 | パワーコンディショナ 2 | パワーコンディショナ 3 |
|--------------------|---------------------|---------------------|--------------------|
| 終端抵抗：ON (出荷時状態) | 機器 ID：1 終端抵抗：OFF | 機器 ID：2 終端抵抗：OFF | 機器 ID：3 終端抵抗：ON |



3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

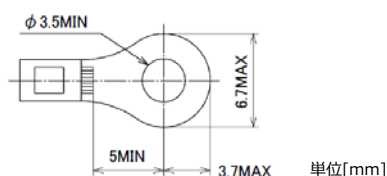
3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。

●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

| 部材名 | サイズ・規格 | 数量 |
|------------------|--------------------------|-------|
| 丸型圧着端子 (絶縁スリーブ付) | 穴径 M3.5 [※] | 2 個 |
| 絶縁ビニルシースケーブル | FCPEV-NC 0.65 mm-1P(市販品) | 1 本 |
| 絶縁テープ | - | 必要な長さ |

※丸型圧着端子 適合サイズ (モバイルパック MC 通信線端子台側)



<参考>パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルに必要な部材については以下に記載します。
パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

| 部材名 | サイズ・規格 | 数量 |
|--------------|--------------------------|-------------|
| 絶縁ビニルシースケーブル | FCPEV-NC 0.65 mm-1P(市販品) | (PCS 台数-1)本 |

●工具

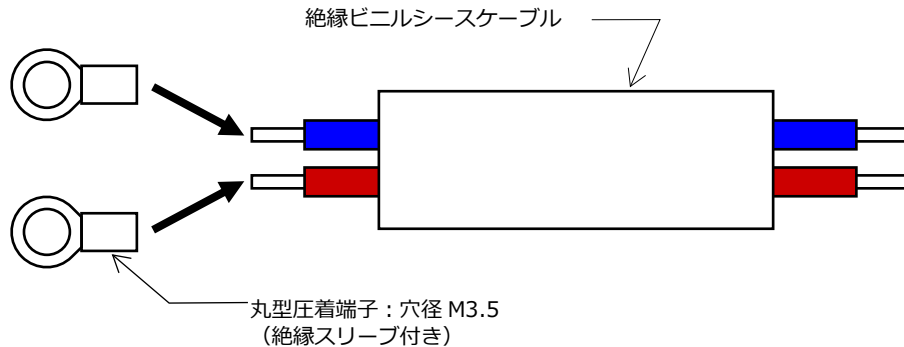
| 工具名 | サイズ・規格 | 個数 |
|----------|----------------|----|
| ニッパー | - | 1 |
| ペンチ | - | 1 |
| プラスドライバー | - | 1 |
| トルクドライバー | - | 1 |
| 圧着工具 | 圧着端子サイズに適合するもの | 1 |

3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成 (つづき)

3-2. パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SV センサ間の距離に応じた長さの絶縁ビニルシースケーブル(FCPEV-NC 0.65 mm-1P)を用意し、片側の配線に丸端子(M3.5)を圧着してください。

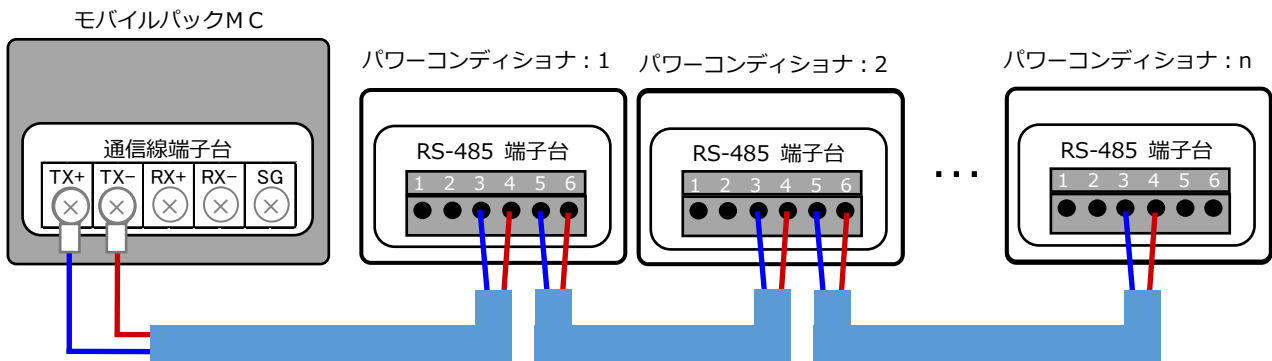


4. ケーブルの取付け方法

<注意> 機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順 3-2 で加工したケーブルで、モバイルパックMCの通信線端子台とパワーコンディショナのRS-485 端子台とを接続してください。また、パワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●ケーブル取付け全体図



締付トルク : 0.8~1.4N・m

手順 3-2 で作成した通信ケーブル

パワコン間通信ケーブル

※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

※別途お客様にてご準備

●結線対応表

| モバイルパックMC 通信端子台 | パワーコンディショナ RS-485端子台 | |
|--------------------|-------------------------|-------|
| 信号名 | 端子番号 | 信号名 |
| TX+ | 3 | DATA+ |
| TX- | 4 | DATA- |

5. その他

5-1. 終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサの終端抵抗及び、パワーコンディショナの整合抵抗を設定してください。

<注意> 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。
パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターン A (推奨)】モバイルバック MC が通信経路上の終端に設置されている場合

・ **モバイルバック MC :**

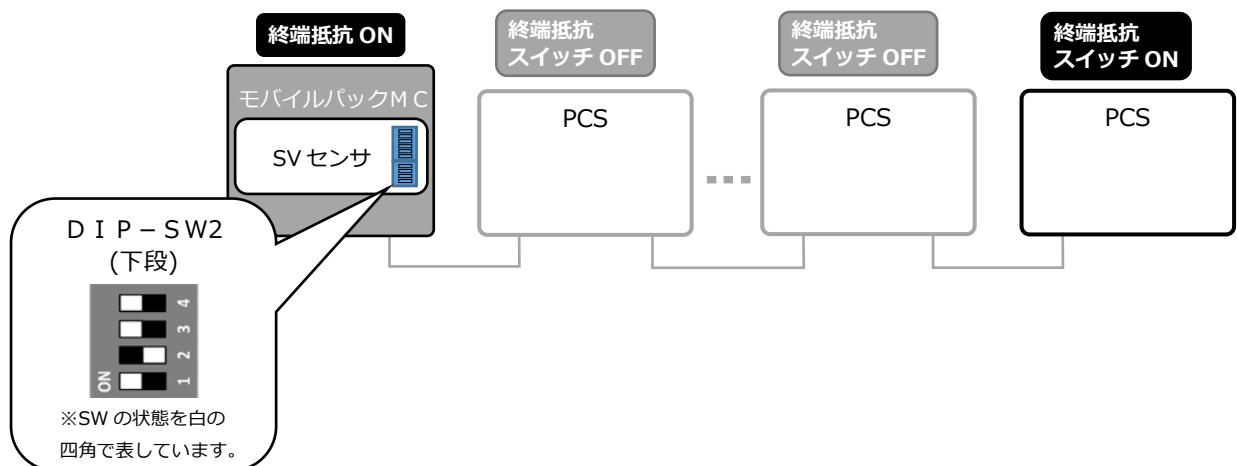
SVセンサの終端抵抗設定を有効 (DIP-SW2 No.1 を ON) に設定してください。

・ **パワーコンディショナ :**

通信線上の終端にある 1 台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチは OFF に設定してください。

具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

● 終端抵抗の設定 (パターンAの場合)



5. その他（つづき）

【パターン B】 モバイルパック MC が通信経路上の終端に設置されていない場合

・ **モバイルパック MC :**

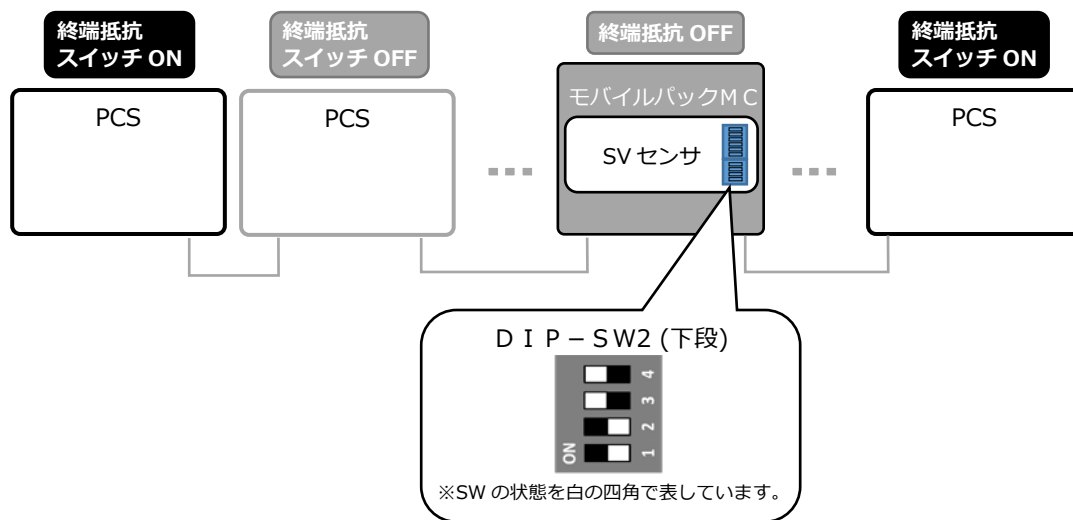
SV センサの終端抵抗設定を無効（DIP-SW2 No.1 を OFF）に設定してください。

・ **パワーコンディショナ :**

通信線上の終端にある 2 台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチは OFF に設定してください。

具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

● 終端抵抗の設定（パターン B の場合）



5-2. Inverter ID(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナの Inverter ID(局番)を設定してください。

※ Inverter ID(局番)は1～9の範囲で設定してください。

MEMO

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。